



第11回CPC

コレステロール塞栓症を伴う 腎不全の1例

開催日：平成21年6月17日(水)

時間：17:30～19:00

場所：病院本館C41講義室

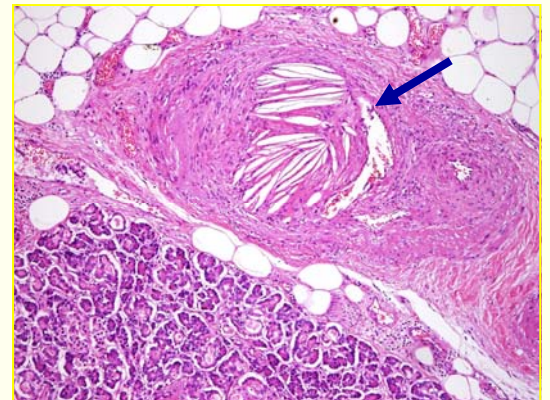
関連科：腎臓内科、循環器内科、神経内科、
整形外科、皮膚科、第2病理

司会：松井真先生(神経内科)
福島俊洋先生(血液免疫内科)

ミニレクチャー：池田照明先生(医動物学)

症例：80歳代 女性

臨床経過：10年前より高血圧・高脂血症の加療中、発作性心房細動、腹部大動脈瘤、慢性腎不全を指摘された。8ヶ月前、尿量が減少し、下肢皮膚生検にてコレステロール塞栓症と診断された。その後、慢性腎不全、慢性心不全の増悪、カテーテル感染、誤嚥性肺炎を繰り返し、永眠された。右図は臍のコレステロール塞栓の像である。



CPC(臨床病理検討会)は病理解剖症例をもとに、私たちの医療行為を振り返り、医療の質の向上をはかることを目的とする勉強会です。研修医、各科医師はもちろん、学生、全職員、院外の先生方にも参加いただけます。放射線科医による画像の読影、コメディカルや看護師による指定発言、今回は医動物学の池田照明先生のミニレクチャーを予定しています。

参加し、勉強しましょう！！

主催：金沢医科大学病院CPC実施委員会

連絡先：病院病理部(内線 5348)